

食の進化論

産直サイト「食べチョク」を運営するビッドガーデン(東京・港)は地銀系ベンチャーキャピタルなどから計13億円を調達した。資金の使途はエンジニアなどの人材を確保する費用やネット広告費など。だが今回はそのほかに戦略上の重要な意味がある。

資金調達は、第三者割当増資の形で実施した。引受先は既存の株主であるジャフコグループなどに加え、ふくおかフィナンシャルグループ傘下のF&Gベンチャービジネスパートナーズ

食べチョク、地銀と組んで描く成長戦略



ベテラン農家の参加を増やすことを目指している

や山口フィナンシャルグループの山口キャピタルなど地銀系のベンチャーキャピタル6社も参加した。調達した資金は、サイトを開設する消費者を増やすための、調達した資金でネットなどの広告も強化する。登録生産者数は2022年5月時点で7200に達しており、出品した食品が安定して売れる環境を整えるには、登録消費者を現在

の65万人からさらに増やす必要があると判断した。秋元里奈社長は「生産者が食べチョクを利用し、頑張るほど売り上げが増えるのがあるべき姿」と話す。

地銀系のベンチャーキャピタルなど出資する側には、ビッドガーデンが今より成長するとの読みがもたらされる。同社は調達資金で事業基盤を強くできるが、併せて重要な戦略上の

はサイトをつまぐ活用している生産者や販売のノウハウについて情報交換する。そうした場に地銀の店舗を想定しているのだ。スマホやネットに慣れた生産者なら勉強会を開くことも自分でサイトを使いこなすだろう。もし情報交換が必要になればオンラインでノウハウ共有できる。だが高齢の生産者には、スマホを操作して登録し、出品するのを難しいと感じている人も少なくない。地銀の店舗など「リアル」の場の勉強会やセミナーなど、参加しやすいと考えた。農林水産省によると、日本の農家の平均年齢は67.9歳。その中には技術はあっても品質をきちんとアピールし、評価してもらえない

石垣牛「東京進出」に活路

クイーンズ伊勢丹の一部で販売

沖縄県西部の八重山の一部店舗や百貨店の精肉店に飼育される石垣牛。肉売場場で石垣牛の取り扱いは、生産者や流通業者が首都圏で販売網を



石垣牛は地産地消が中心だった(沖縄県石垣市)

されるのは飼料価格の上昇など生産コストの増加だ。流通量が増えれば石垣牛のブランド力の源泉でもある希少性が失われ、価格下落につながるリスクも生まれる。安定した収益を確保する上でも、生産面での品質管理や流通量のきめ細かい調整など、ブランド維持の取り組みが一段と重要になる。(小川望)

販路・生産拡大で全国ブランドに



毎週水曜日、店頭に並ぶ石垣牛(東京都文京区のクイーンズ伊勢丹小石川店)

クイーンズ伊勢丹では、ほとんど流通しておらず、知る人ぞ知る「幻の和牛」とされていた。2021年3月から、首都圏

石垣牛は八重山列島の中心の石垣市などを訪れた観光客向けに供給されてきた。しかしコロナ禍で20年の石垣市の観光客数は約64万5000人と、前年比56.2%減少した。それに伴って石垣牛の需要も失われた。石垣牛の生産者で肥育部会長を務める仲大盛吉氏は「コロナによって地域内の消費に依存し

【徳島】徳島大学と徳島文理大学、海藻ラボ(徳島県海陽町)の3者は、2種類の海藻の陸上養殖に成功し、加工商品の販売を始めた。徳島大が鉄分を多く含む赤色のミリンソウの養殖技術を開発し、徳島文理大は食物繊維やミネラルが豊富なアオサノリの養殖手法を確立。新興企業の海藻ラボが持つ陸上養殖の施設などを使い商品化した。徳島大は海岸近くの地中からくみ上げた地下水を使ってミリンソウを養殖す



徳島大学が陸上養殖に成功したミリンソウ

陸上養殖の海藻で加工食品

主な業務用食材の価格

(先週木曜時点・円)	
〈コメ〉(卸間、玄米、1等、60kg、2021年産)	13800-14200
コシヒカリ(新潟、一般)	10900-11700
あきたこまち(秋田)	13500-14800
ゆめぴりか(北海道)
〈生鮮野菜〉(大田市場、相対、税込み、1kg、高値)
キャベツ(群馬、10kg)	1620
レタス(長野、10kg)	2160
大根(北海道、10kg)	2376
トマト(北海道、4kg)	1944
タマネギ(兵庫、20kg)	3780
〈輸入果実〉(仲卸、現金、1箱)
バナナ(フィリピン産、13kg)	2500
レモン(チリ産、140個)	8000
グレープフルーツ(南アフリカ産、40個)	4750
オレンジ(カリフォルニア産、88個)	6000
〈食肉〉(1kg)
国産牛枝肉(和牛去勢A4、芝浦市場、加重平均価格)	2325
〃(和牛去勢A5、同)	2671
〃(交雑種去勢B3、同)	1514
国産豚枝肉(生体・上物、同)	779
国産プロイラー(もも肉、東京荷受け7社売値、同)	640
鶏卵(荷受け、全農たまごM、同)	205
輸入牛肉(米国産ショートプレート、冷凍、同)	950-1000
(豪州産チルドビーフフルセット、冷蔵、同)	1000-1100
輸入プロイラー(ブラジル産もも肉、荷受け卸値、冷凍)	480-490
〈水産物〉(豊洲市場、税込み、1kg)
本マグロ(宮城、生)	4860
メバチマグロ(冷凍、高値)	2484
冷凍エビ(16/20サイズ)
(インドネシア産ブラックタイガー、1.8kg、一次問屋卸値、中心値、養殖)	4000-4400